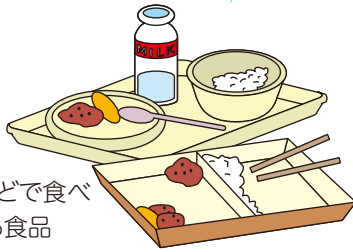


食品ロス発生の3つの要因

食べ残し



家庭・外食・宴会などで食べられずに廃棄される食品



直接廃棄

賞味期限切れなどで、手つかずのまま廃棄される食品

裏面の「今日から実践!食品ロス削減できることから始めよう」にぜひご協力ください



過剰除去



野菜の皮を厚くむき過ぎたり、肉の脂身の部分を過剰に取り除くことなどによって廃棄される食品



日本の食品ロスの現状について

食品ロスとは、まだ食べることができるのに捨てられてしまう食品を指します。日本の食品ロス量は年間約600万トン超。毎日、10トントラック約1,700台分の食品ロスが発生していることになります。



1,700台

日本人一人当たりの食品ロス量

日本人の年間一人当たりの食品ロス量は約50kgです。これは、年間一人当たりの米の消費量に相当し、毎日一人当たりお茶碗一杯分(約132グラム)のご飯を捨てていることになります。



家庭から出る食品ロス量

日本で毎日一人当たり家庭から出る食品ロス量は約63グラム(川口市で推計)で、食品ロスの約半分が家庭からでています。



川口市の家庭からの食品ロスの現状について

川口市では、一人一日当たり約78グラムの食品ロスが発生しています。(令和元年度推計)



川口市家庭からの食品ロス削減目標

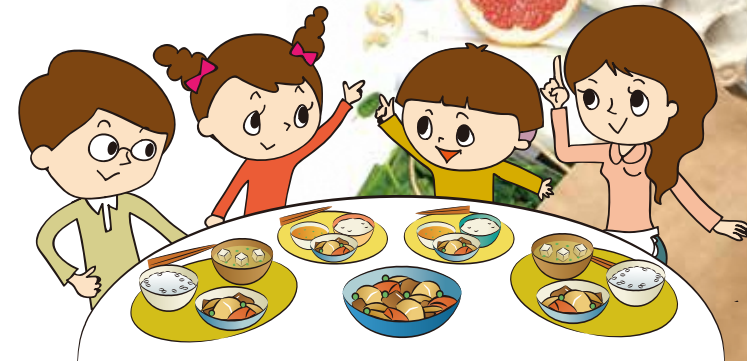
川口市では、第7次川口市一般廃棄物処理基本計画において、下図の食品ロス削減目標を掲げています。

	令和元年度 (基準値)	令和6年度 (中間目標値)	令和11年度 (最終目標値)
一人一日当たりの食品ロス量	78グラム	63グラム	48グラム

食品ロスをなくそう!

もったいないの気持ちを大切に

食品ロスとは、まだ食べることができるのに、捨てられてしまう食品のことを指すよ。日本では1人当たり、毎日お茶碗約一杯分(約132グラム・平成29年度)を捨てているんだ。食品ロスを減らすために何ができるか考えてみよう!



〒332-0001 埼玉県川口市朝日4-21-33
川口市環境部 資源循環課
TEL 048-228-5370 FAX 048-228-5322